

船橋市生涯学習施設予約システム更新業務に関するプロポーザル評価基準

評価項目	No.	評価内容	評価の視点	配点
プレゼンテーション (300点)	1	施設管理者機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な施設管理者機能※について、画面デザイン、メニュー構成、各種ボタン、画面遷移等が分かりやすい流れとなっているか。</li> <li>※当日の予約受付状況の確認、利用受付(入金等)、利用許可書等の帳票発行、利用者登録、利用状況の集計 等</li> <li>・ユーザー(施設管理者)を補助する機能があるか。(入力ミス防止等)</li> </ul>	60
	2	施設利用者機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な利用者機能※について、ユーザビリティに配慮した見やすく分かりやすい直感的に操作可能な画面構成となっているか。</li> <li>※施設の空き状況照会、予約申込み、予約状況の確認、抽選申込み、当落状況確認 等</li> <li>・アクセシビリティに配慮した機能があるか。(文字の大きさやコントラストの変更等)</li> </ul>	60
	3	システム稼働までのサポート体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約締結後からシステム稼働までに要する作業工程、スケジュール、事業者と本市の役割分担等が明確に示されているか。</li> <li>・本市の負担が最大限軽減される形のサポート内容及び体制となっているか。</li> <li>・仕様書第7章導入作業(3)に記載の「船橋市テスト環境」の用意が可能な時期。</li> <li>・データ移行の方法について、システム停止期間が極力短くなる提案になっているか。</li> </ul>	45
	4	システム稼働後のサポート体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員からの問い合わせ、セキュリティの維持、障害発生時の対応等のシステム稼働後のサポート体制は十分なもののか。</li> </ul>	45
	5	システムの柔軟性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムを利用するパソコン及びスマートフォンのOSやブラウザのバージョンアップにも柔軟に対応可能か。</li> <li>・施設・設備の追加、既存施設・設備の料金改定(消費税改定含む)、既存帳票の修正又は新規追加等は柔軟に対応可能か。</li> </ul>	45
	6	追加提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市に有益な追加提案がされるか。また、追加提案を実現するために費用が発生する場合にも、追加提案の内容と比較して費用対効果が優れた提案となっているか。</li> </ul>	45

船橋市生涯学習施設予約システム更新業務に関するプロポーザル評価基準

評価項目	No.	評価内容	評価の視点	配点
導入実績 （５０点）	7	導入実績	・提案するシステムに関する自治体への導入実績が豊富にあるか。 ※システム稼働日が令和5年度以降のものに限る。	50
見積金額 （２００点）	8	見積金額	「第4号様式-見積書」の見積金額（税込）の合計金額が最も低かった事業者に満点を付する。 その他の事業者については、見積金額の最も低かった事業者の見積金額（A）を、当該事業者の見積金額（B）で除して得た数値（A÷B）に、配点（200点）を乗じて得た得点を評価点とする。 なお、評価点の小数点第一位は四捨五入とする。	200
機能要件 （４５０点）	9	システム機能一覧の対応状況	・仕様書別紙2「システム機能一覧」に記載の「必須事項309機能」を対象に、下記配点により採点を行い、満点（309機能×3点＝927点）に対する割合を求め、250点を乗じた積を評価点とする。 なお、評価点の小数点第一位は四捨五入とする。 また、必須事項に対する回答で「D：対応不可」があった場合は、失格とする。  （配点） 3点 A：標準機能で対応可(システム導入までの実装予定含む) 2点 B：カスタマイズで対応可 1点 C：代替案で対応可	250
			・別紙2「システム機能一覧」に記載の「要望事項37機能」を対象に、下記配点により採点を行い、満点（37機能×3点＝111点）に対する割合を求め、200点を乗じた積を評価点とする。 なお、評価点の小数点第一位は四捨五入とする。  （配点） 3点 A：標準機能で対応可(システム導入までの実装予定含む) 2点 B：カスタマイズで対応可 1点 C：代替案で対応可 0点 D：対応不可	200
合計 1,000点				